

# ボランティア分科会

令和3年6月

## 参加メンバーの所属団体

- ・鍛冶ヶ谷ローレル地区ふれあいサロン
- ・プリンス会館おしゃべりサロン
- ・なでしこサロン
- ・中野・富士見ふれあいサロン
- ・いきいき健康づくり委員会
- ・子ども広場モーリーズ
- ・みんなの広場たけのこ
- ・地区社会福祉協議会
- ・配食こだま（現在 休止中）
- ・俺のカフェ

## 主な活動項目と内容（第三期地区別計画での取り組み）

福祉保健計画の「みんなが何かボランティアに参加するようなまちにしよう」

「認知症の方も安心して暮らせるまちにしよう」

「障がいがある方への理解を広げよう」に取り組んでいます



1. サロンやボランティア団体等のボランティアを増やすため、活動内容のお知らせを作成し、地域に参加の呼びかけを行っています。

（町内会・自治会の回覧や掲示板に掲示、本三みらいへの掲載、中野地域ケアプラザでの掲示も実施）

2. 認知症への理解を広げるため、高齢者等関連分科会と共催で研修会を実施  
・H30年度 ～本郷第三地区近隣の高齢者施設の取り組みを知る～

|        |               |             |
|--------|---------------|-------------|
| 【参加施設】 | 認知症対応型グループホーム | 陽春の里        |
|        | 〃             | のぞみの家       |
|        | 小規模多機能事業所     | もえぎケアセンター若竹 |
|        | 〃             | 晴           |

※各施設の代表者からのお話しの他、認知症の方への具体的な対応を、ワールドカフェ方式で学習する機会となりました。



- R1 年度 ～傾聴講座：誰かと関わるときに知っておきたい大切な話～  
湘南精神保健市事務所 所長 長見氏



### 3. 障がいについての理解を深めるため、研修会を実施して学ぶ機会を作ったり、サロンなどへ障がいのある方の参加を受け入れたりしています。

- H28 年度 横浜医療福祉センター港南 生活支援部長 生田目氏  
～施設と地域の繋がりについて～
- H30 年度 生活介護事業所 朋第2 山本施設長・長友主任  
～身近な施設や通所されている方の生活に寄り添う～
- R1 年度 障がい福祉サービス事業所 SELP・杜  
杜の茶屋 杉山所長  
～障がいの特性や対応のしかたについて～



### 4. 交流会

- H28 年度 各サロンやボランティアグループが参加して、ボランティア交流会を実施しました。  
「楽しくボランティア活動をするために」をテーマに、普段の活動で工夫している事、楽しい事や困っている事などグループ内で活発に意見交換する機会になりました。
- その他、定例の分科会内で、各サロンやボランティアグループの近況報告や情報交換、課題の共有などを行っています。

